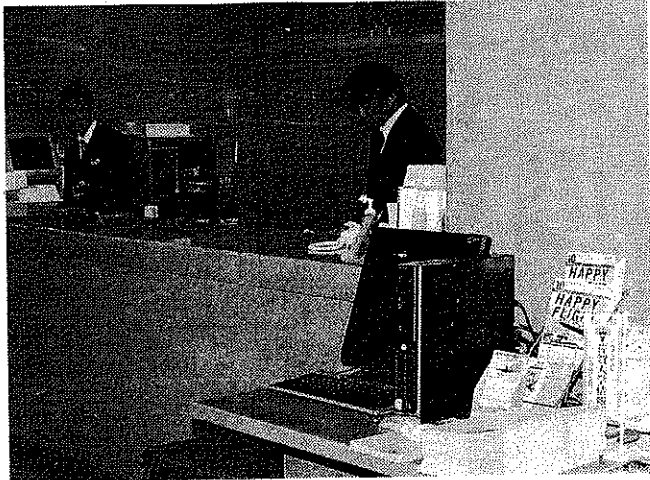


ホテル龍登園のロビーの一角にある佐賀大学コーナー。広報誌などでPR＝佐賀市大和町



佐大フケツチ

温暖化の影響が昨年は十月に開花していた冬桜がようやく薄桃色の花を咲かせた。木々も紅葉し蒼い空に映えて大変美しい。十五日、JRウォークに参加した皆さんが「学生気分を満喫」佐賀大学祭に行こうをキャッチフレーズに佐賀駅から市内を通過して大学まで歩いてきた。

当日は秋の大学祭。模擬店や音楽演奏などを楽しんでもらった。学食では人気ナンバーワン

の五百ラーメンが六十円引きの三百円。旧制佐高時代の外国人教師公舎を移築した地域学歴史文化研究センターや付属図書館も開館した。ゴールでは大学の公式キャラクターで、全国各地

大学を応援 広報活動 企業と連携

九州のJRウォークで大学が目的地という企画は初めて。「ちよつと敷居が高いといわれている大学に来てみませんか。学生時代を思い出してみませんか」と、昨年十月からJR佐賀駅と企画を練ってきた。法人化し、少子化で全入時代といわれるこの時代、大学ではこれまで以上に広報活動に力を入れる。

広報誌や受験案内の冊子など定期的に県内外に配布。佐賀市大和町にあるホテル龍登園のロビーには佐賀大学コーナーがある。修学旅行の宿泊地として全国から高校生が来ていると聞き、将来の受験生たちに佐賀大学のことを知ってもらおうと、チャンスと、社長さんにお願ひし、快諾をいただいた。また、県内の佐賀銀行や郵便局にも広報誌を待合室においてもらうなど「佐賀の大学」として、多くの方々に応援いただいている。

(佐賀大学理事・北島悦子)

※次回は十二月八日の予定です。